

令和2年度「出張・なら子育て大学」テーマ一覧

「出張・なら子育て大学」では、大学の教員等が市町村等の主催講座に出張します。詳細は下記のとおりです。

※新型コロナウイルスの影響により実施講座が中止になる可能性があります。

記

- 対象事業・イベント
令和2年6月～令和3年2月末までに開催されるイベントや講座で、以下に該当するもの
・市町村主催もしくは共催として開催するもの
・子育て支援関係団体が子育て支援のスキルアップ等のために開催するもの
- 実施講座のテーマ 下の一覧表のとおり
- 申込方法
・講師の派遣を希望するテーマを選び、実施大学へ直接電話又はFAXにて申し込み、各担当講師等と調整してください(県への連絡は不要です)。
・FAXで連絡する場合は、次の必要事項を参考に記載してください。①希望テーマ ②希望日時(第二希望まで) ③開催予定場所 ④受講対象者 ⑤参加予定人数 ⑥申込者連絡先(所属・氏名・電話番号・Email)
- 費用について
講師謝金及び派遣にかかる旅費については、実施市町村等と各大学で調整のうえ、実施市町村等でご負担ください。
- 講座実施後の報告について
講座等を実施した場合は、概ね二週間以内に「出張・なら子育て大学講座等実施報告書」を下記まで提出してください。最終報告期日は、令和3年3月12日(金)とします。
- 問合せ先
奈良県子ども・女性局 女性活躍推進課 少子化対策係 担当 側島、前田
TEL:0742-27-8603 FAX:0742-24-5403

《実技や体験》

対象者			テーマ	所要時間	大学名・連絡先
親	親子	支援者	わらべうたを教材とした音楽科授業	60～90分	畿央大学 TEL:0745-54-1601 「出張・なら子育て大学」の件とご用命ください
		○	わらべうたは、自然な形で遊びから学習に発展させることができる教材です。誰にでも親しみやすい遊びから始まるわらべうたを教材とした学習は、子どもたちの生活経験を生かした音楽表現を生み出し、子どもたちの創造性を育みます。子どもたちが主体的に活動できるわらべうたを教材とした授業を、体験を通して学びましょう。		
○	○	○	コミュニケーション力を育むわらべうた遊び	30～45分	
			日本に伝わるわらべうた遊びは、誰でも簡単に、そしてみんなと取り組むことができる楽しい遊びです。言葉だけでなく、音や身体を使ったコミュニケーションを通して、「つながる力」を育んでみましょう。		
○	○	○	小学校におけるプログラミング教育	60分	
			2020年より小学校においてプログラミング教育が始まりました。それにあたり、就学前教育でも行うところが出始めました。PCなどを使わない「アンプラド」教材でプログラミングを学んでみましょう。		
○	○	○	造形遊びで児童の資質・能力を育む	90分	
			図画工作科の表現の学習である造形あそびは、主題やテーマなどにとらわれず、子どもは自分で目的を決め発展させながら活動します。児童は自分で決めた目的だからこそ主体的に活動できる造形遊びの学習を通して育成できる資質・能力の実際と指導の方法を実践を通して考える。		
	○		一緒に歌おう！英語の歌！	60分	
			2020年度から小学校での外国語活動及び外国語科(英語)が始まります。それに伴い英語教育に対する注目度も上がっています。そこで、本講座では、初めて英語に触れ合う機会を提供することを目的として、保護者と子どもと一緒に歌える簡単な英語の歌やクイズ、ゲーム、絵本の読み聞かせの仕方をご紹介します。		
	○	○	親子のからだコミュニケーション遊び	60～90分	帝塚山大学 子育て支援センター 石田慎二 FAX:0742-88-6027 FAXで「出張・なら子育て大学」と記載し要件を記入してください
			人との信頼関係の中で、心を通わせからだを触れ合う遊びに熱中すると、体にも心にも自信が生まれ、意欲がわいてきます。そのメカニズムを取り入れ、親子で一緒に楽しみ、支援者の方には親子コミュニケーション遊びを紹介して楽しんでもらいます。		
○	○	○	子どもの造形遊び	60分	奈良佐保短期大学 TEL:0742-61-3858 「出張・なら子育て大学」の件とご用命ください
			身の回りにある様々な材料を使って子どもたちが楽しめる造形を作ってみましょう。いちから作ることで子どもたちの視点や留意点等に気づくことができます。		
○	○	○	保育で使える手遊び	60分	
			道具も必要なく、いつでもどこでもできるのが魅力的な「手遊び」は、子どもたちの成長につながる要素がいっぱい。あつという間に笑いが広がる身近な遊び！いろいろな手遊びを紹介します。		

対象者			テーマ	所要時間	大学名・連絡先
親	親子	支援者	子どもと身近な自然		
○	○	○	身近な自然との触れ合いの中での学びはいろいろあります。子どもが自然とどのように出会い、触れ合う機会をもちどのような経験をし、その中で何が育っていくのかについてお話します。	50分	奈良佐保短期大学 TEL:0742-61-3858 「出張・なら子育て大学」 の件とご用命ください
○	○	○	赤ちゃんの不思議発見 生まれたての赤ちゃんは、この世界で生きていくための不思議な力を秘めて「ヒト」として「おぎやー」と産声をあげます。そして、はじめての出会い（お母さんやお父さんや保育者など…）の関わり次第で、その秘めたる可能性はぐんぐん伸び、「人」として成長していきます。さあ、その不思議な力と関わり方について、考えてみましょう。	50分	
○		○	人から話を聞く方法 「人から話を聞く」。誰でもできそうに見えますが、実に奥の深いのがこの方法です。どのように聞くか？何を聞くか？実際に体験しながら、人から話を聞く技法を学びます。	90分	
○	○		『バイエルピアノ教則本』の楽しみとその原典 ピアノを習うと言えば『バイエル』を思い浮かべるほどに定着しているピアノ教則本ですが、その原書、すなわち初版本については明らかにされていませんでした。『バイエル』の自筆譜および初版の調査でわかったことを説明しつつ、演奏を交えて『バイエル』の楽しみ方を感じられるレクチャー・コンサートをを行います。	60分	
○	○	○	「わらべうたの ころろ」は「子どもの ころろ」 「わらべうたってなんだろう。」幼いころの記憶の引き出しをそっと開けてみましょう。世代を超えて誰もが歌えて触れ合える楽しさいっぱいの歌です。わらべうたの魅力をとことん味わいましょう。	60分	
○	○	○	プロのパティシエに学ぶお菓子作り ～基礎編～ ちょっとしたポイントを押さえることにより、手軽で失敗しないお菓子作りを学びます。	要相談	
○	○	○	からだあそび 幼児にとって身体を使って遊ぶことは日々の営みであり、発達に欠かせないものです。楽しく愉快なからだあそびを体験してみませんか。	60分	
○	○	○	旬の野菜を美味しく食べよう(調理実習) 近年、野菜の摂取不足が問題になっています。旬の食材を調理して、野菜のおいしさを楽しみましょう。	90～120分	

《講義》

対象者			テーマ	所要時間	大学名・連絡先
親	親子	支援者	豊かな心を育てる道徳教育		
○		○	子どもたちに豊かな心を育てるのが道徳教育です。幼児期、小学校、中学校、高等学校と、子どもたちの発達の段階に応じた道徳性の育ちや育て方、学校での「特別の教科 道徳」や家庭・地域と連携した道徳教育の進め方について一緒に考えます。	60分	畿央大学 TEL:0745-54-1601 「出張・なら子育て大学」 の件とご用命ください
○		○	子どもたちが活躍する学級活動の工夫 集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせながら、集団における合意形成を図る力の育成を目指すのが学級活動です。子どもたちにとって楽しく、魅力的な学級活動の時間の進め方や工夫について考えます。	60分	
○		○	子どもの健康づくり 子どものからだと心の成長は、日常生活の中で進んでいます。大きな社会の変化の中での成長は、子どもたちにとっては生き抜く力が求められている社会です。子どもたちを取り巻く環境と体づくりの基本を考える場を提供できればと考えています。	60～90分	
○	○	○	子どものあし育～正しい靴選びと履き方 子どもたちがこの先の人生を力強く歩いていくためにも、全身の土台となるあし(足・脚)はとても大切です。子どもは自分で靴を選ぶことができます。お子さんの足に合った靴選び、お手本になる靴の履き方を学びます。実践では、産後の姿勢改善や美脚づくりのエクササイズも行います。	90分	
○		○	応用行動分析学に基づく子育て支援 子どもが示す様々な行動の問題を「やってくれない問題」と「やめてくれない問題」に整理し、叱ることなくポジティブに子育てするための基本的な原理と具体的なかわり方について解説します。	60～90分	
○			社会のしくみを「わかる」ことは 社会科は自分が生きている世の中について学ぶ教科です。しかし、暗記教科というイメージをおもちの方も多いことでしょう。子どもが社会科を学ぶことの本当の意味とは何でしょうか。また、社会科学習の基盤に位置付け社会のしくみを子どもたちが「わかる」ために、私たち大人が意識すべきポイントはどこにあるのでしょうか。一緒に考えてみましょう。	60～90分	
○			歴史の「眼」から教育を問い直す 教育とは、人間形成の過程のなかで、だれもがかかわりをもつ文化的な営みです。学校がなかった時代の教育とは？「教」と「育」の文字の成り立ちとは？歴史を振り返ると、教育のさまざまなありようが浮かび上がってきます。この講座では、教育史学の立場から、それらの実例を紹介することで、教育のイメージを豊かにしたいと考えています。	90分	
	○	○	絵からみえる子どもの心は、感動がいっぱい！ つい、子どもの描いた絵の色が気になる。形が気になる。描いていない空間が気になる。描かせ方がわからない。そんなことはありませんか？大人の世界とはちょっと違う(?)子どもの世界を絵で見ながらじっくり味わってみましょう。子どもが理解できると、子どもにやさしくなれますよ。保育の関わり方としても参考にしてください。	90～120分	
○		○	幼保小を繋ぐまなざし 子どもの自発的な活動である遊びがどんな学びに繋がっているのかを事例を見ながら一緒に考えましょう	60分	
○		○	乳幼児期のことばの発達と支援 子どもの言葉を育むために周りの大人はどのようにかわつたら良いでしょうか。子どもの言語獲得のみちすじや支援方法について学びます。	60～90分	
○			子どもの発達には山あり谷あり 子どもの発達は山あり谷あり、一筋縄にはいきません。子育てに悩まれることも多いのではないのでしょうか。乳幼児期の発達について、身体・ことば・心・社会性など様々な側面から子どもの発達について学びます。	60～90分	
○		○	子どもを受容するということ 子どもの受容の方法について、来談者中心療法の考え方に基づき解説します。	60分	
○		○	家庭教育(しつけ)のコツ 幼児期の家庭での教育は大切です。でも、しつけよう力を入れるだけでは上手いきません。保護者の方が気楽に子育てするためにどうすればよいか…、家庭でのしつけのコツを学びます。	60分	

対象者			テーマ	所要時間	大学名・連絡先
親	親子	支援者	子ども虐待の現状と課題		
○		○	子ども虐待の現状、子ども虐待を防止するための保育者・教育者の役割、児童相談所・市町村および関係機関の役割など	60～90分	
			子育て支援策の現状と課題		
○		○	子どもたちの養育環境がどのように変化してきているのかということについて理解をするとともに、どのような子育て支援策が展開されているのか、その課題は何かということについて考えます。保育所等における保護者支援や地域子育て支援、地域住民の役割など、それぞれの立場でできることを考えます。	60～90分	
			社会を観る目を培う		
○		○	社会科学習は、知識をただ暗記するのではなく習得した知識を活用し因果関係など社会的現象の意味について考え社会認識を高めることが重要です。そのためには、社会を観る確かな眼(概念装置)を持っていなくてはなりません。本講義では、時事問題をテーマに取り上げ、対話的な学びをとおして、なぜそのような事が起きているのか、私たちの暮らしにどのように関わっているのか、思考、判断、表現することで社会を観る眼をより確かなものにします。	60～90分	
			親子のからだコミュニケーション遊びの大切さのメカニズム		
○		○	人との信頼関係の中で、心を通わせからだを触れ合う遊びに熱中すると、体にも心にも自信が生まれ、意欲がわいてきます。そのメカニズムを講義します。	60～90分	
			学ぶ算数から教える算数へ		
○		○	$3/5 \div 2/3 = 3/5 \times 3/2$ 「分数で割るときは、ひっくり返してかける」皆さんの誰もが算数で学習した計算です。そしてこれまで何度もこんな計算をしてきたはずですよ。ところで、分数で割り算をすること、ひっくり返してかける(つまり逆数をかける)ことはどうして同じことになるのでしょうか。皆さんは説明ができますか。小学校の算数では、計算の練習をさせるだけでなく、このような計算方法の妥当性も子どもに教えなければなりません。そのためには、学ぶ対象であった算数を教える対象として捉え直す視点変更が必要です。	60～90分	
			「これからの英語教育」ーグローバル人材について一緒に考えよう！/体の動きで英語を楽しく学ぼう！ー		
○	○	○	2020年度から小学校「外国語活動」、「外国語科」が全面実施となります。中学校・高等学校においても、新学習指導要領による指導が始まり、英語教育改革が進んでいきます。これからの英語教育について学び、「グローバル人材」とは何か、「グローバル人材」として成長するにはどのような学びが必要であるか、を一緒に考える時間になります。体の動きで英語を楽しく学ぶTPRも紹介します。	60～90分	
			遊びや学びと保育・教育		
○	○	○	子どもや大人の遊び、保育所や幼稚園における遊び、遊びの発達、遊びの価値、遊びの指導、遊びからみる社会、動物やヒトの学び、子どもや大人の学び、学びの背景にあるもの、学びに関わる要因、遊びや学びを切り口に保育や教育の裏側をお教えします。	60～90分	
			心理学の視点から教育を考える		
○		○	心理学のさまざまな研究分野を、簡単な実験やクイズを交えて紹介しながら、心理学と教育との関わりについて考えていきます。	60～90分	
			のぞいてみよう 絵本の世界		
○	○	○	絵本専門士が読み聞かせ、おはなし会を通して絵本の魅力を伝えます。選書、わらべ歌・手遊びを取り入れたおはなし会などのプログラムの構成、絵本作りなど、絵本に関するワークショップが可能です。	60～90分	
			乳児保育における保育士の関与		
		○	3歳未満児の発達援助は、遊びと生活を通して行われます。子どもの遊びと生活を組織し、意図的な関与を行う保育士の援助について解説します。	60～90分	
			保育とあそび		
		○	保育という言葉は何を意味するのか。保育における遊びの意義は何か。保育者の視点から業務内容を解説します。	60～90分	
			理科教育の必要性と目的		
○		○	「科学者・技術者になるつもりもない私も、理科の勉強をしなくては行けないのですか？」このように子どもから聞かれたとき、あなたは教師、あるいは保護者としてどのように対応するでしょうか。「なぜ理科を学ぶのか」を多様な側面から考察します。	60～90分	
			子どもと音楽～大学での楽しい実践的な学び～		
○		○	大学での学びの一つとして、小学校や保育の現場での音楽を取り扱う力を身に付けるための、実技や展開力を学ぶ。その一端の歌唱の授業を紹介する。	60～90分	
			教育と子どもの成長発達		
○		○	子どもの成長発達には、大人(教師、親など)の関わりが大切になる。子どもの成長発達を促す教育的関わりの基本原則をお話します。	60～90分	
			アニメ作品の言葉と表現性		
○		○	アニメ作品の表現は、主に絵の動きと登場人物などの言葉(セリフ)から成り立っています。この講義では『となりのトトロ』などのジブリ作品を題材にして、セリフの展開を中心に、言葉から見たアニメの表現性について考えていきます。	60～90分	
			特別の教科「道徳」って？		
○	○	○	「なぜ道徳だけ『特別の教科』なの？と疑問をもたれる方も多いのではないのでしょうか。実際に小学校で使われている教科書の教科をもとにどのように学習していくのかやどのような評価が望ましいのかなどをいっしょに考えていきましょう。	60分	
			音楽心理学からの保育実践支援アプローチ 「音育ワークショップ」入門編		
○	○	○	音楽心理学は「ひとの音楽行動にかかわる心的過程を明らかにすることを目的としています。ひとの聴覚知覚、認知発達には乳幼児期から始まり老年期まで生理にわたって発達し続けます。音遊びや保育内容表現における指導・実践デザインの基盤となる知識のひとつです。最近の研究では、自然音や背景音も含めて、音や音楽を注意深く「聴く」ことが、絶対音感や非認知的能力の発達支援になるという知見も示されています(小松, 2016; 星野, 2015など)。そして実際に「音育ワークショップ」を体験していただくことができます。	60～90分	
			「子どもの人間学」とは？		
○	○	○	「子ども」とはいったいどういう存在でしょうか？何歳までが「子ども」？いつからが「大人」？「子どもであること」はだれが決めるの？実は、これはなかなか難しく、しかしとても興味深い問題なんです。この機会に「子ども」とはなにか、「子ども」の存在についてじっくり考えてみましょう。	50分	
			親子の心理学		
○	○	○	子どもの発達を考える上で、思春期というのは大きな転換期となります。子どもと大人のはざまにあるこの時期の特徴と、親として教師として成長を見守る一人の人間としての関わり方を、考えてみたいと思っています。	60分	

帝塚山大学
子育て支援センター
石田 慎二
FAX:0742-88-6027
FAXで「出張なら子育て大学」と記載し要件を記入してください

奈良佐保短期大学
TEL:0742-61-3858
「出張・なら子育て大学」の件とご用命ください